

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年 2月 29日

配布数 7

回収数 7

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール神戸王子

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	割合 (%)			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
						はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	6	0	0	14.3%	85.7%	0.0%	0.0%	遊具に乗る時間が終わった後、遊具を外す対応に取り組んでおります。今後も継続しながら取り組んでまいります。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	運営基準は満たしており、お子さまに対応する人員は確保しておりますが、人員がより充実するようつめてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	お子さまの机に番号をふり、どの席かわかるようにしていることや、セッション内容もボードで確認できるようにしています。情報伝達については、スクール内に掲示物を貼ったり、にこにこ通信で情報発信をしたりしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	遊具に乗る時間が終わった後、遊具を外す対応に取り組んでおります。今後も工夫して取り組んでまいります。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	毎年研修や事例検討会、顧問の先生の巡回相談などの機会を設けております。今後も引き続き取り組んでまいります。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	記録を参考にしながら課題や保護者様の思いに触れて、プログラム等に反映させていただいております。また、発達教育や論文から新しい遊びも取り入れております。今後も継続して取り組んでまいります。
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをして、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをして、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

関係機関や保護者との連携	21 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	22 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		保護者様のご希望に応じて、小学校生活がよりスムーズになるように情報共有等を行いながら取り組んでまいります。
	23 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		保護者様のご希望に応じて、小学校生活がよりスムーズになるように情報共有等を行いながら取り組んでまいります。
	24 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%		他事業所さんへの訪問や神戸大学等の研修等にも参加させていただいております。
	25 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		灘区の子ども部会には毎回参加させていただいており、情報交換をさせていただいております。
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合って、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明責任等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	28 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	29 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		毎回セッション後に保護者様との振り返りや保護者様からのご要望があった場合、事業所内相談支援を行っております。
	30 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	32 個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非常時等の対応	33 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	36 事前に、服装や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		定期的に伺っておりましたが、今後は個別支援計画の更新時に必ず確認させていただきます。
	37 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	38 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		毎年虐待防止に関する研修に取り組んでおります。今後も継続して取り組んでまいります。